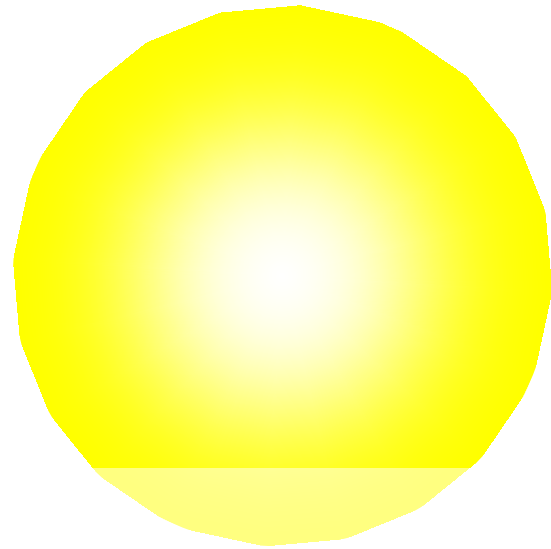
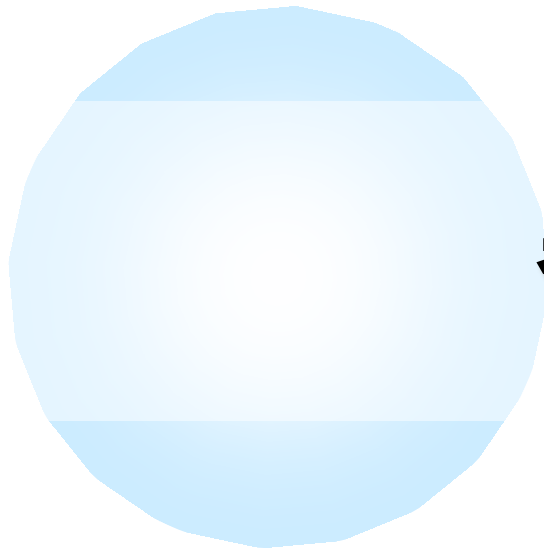
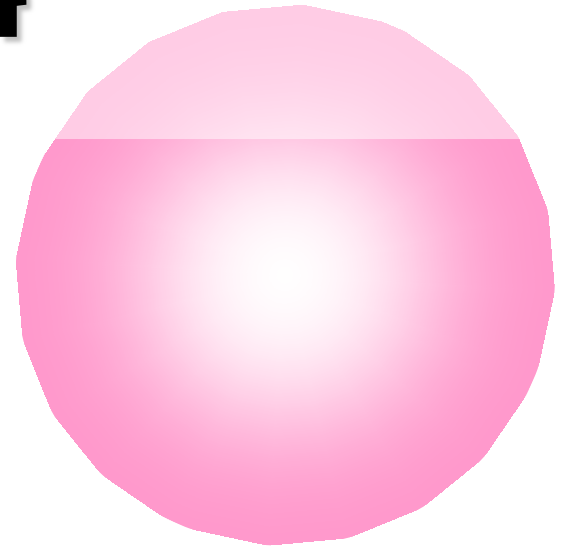




伊予銀行



参考資料



本店所在地	愛媛県松山市
創業	1878年（明治11年）3月15日（第二十九国立銀行）
資本金	209億円（発行済株式総数323,775千株）
従業員数	役員12人、職員2,798人（臨時を除く）
拠点数	国内149か店（出張所7を含む）、海外1か店（シンガポール）
	海外駐在員事務所2か所（上海、香港）
外部格付	AA：日本格付研究所（JCR）
	A：スタンダード&プアーズ（S&P）
	A+：格付投資情報センター（R&I）

連結総自己資本比率（国際統一基準）	14.38%
連結子会社数	15社
連結従業員数（臨時を除く）	3,147人

<2019年3月31日現在>

店舗ネットワーク

- 瀬戸内圏域を中心に、**13都府県**に店舗を配置しております。
- 瀬戸内に根ざした **地方銀行第1位の広域店舗ネットワーク** を構築しております。

主な県外店舗の出店時期

1909 臼杵 (大分県)、1919 仁方 (現: 呉 広島県)
1947 高松 (香川県)・高知・大分、1950 広島
1952 大阪、1954 東京、1958 徳島
1963 北九州 (福岡県)、1964 岡山
1965 名古屋 (愛知県)、1966 神戸 (兵庫県)
1971 福岡、1979 徳山 (山口県)

店舗数
国内**149**か店
海外**1**か店

中国地区 9か店

岡山県

兵庫県

近畿地区 5か店

広島県

香川県

大阪府

山口県

徳島県

福岡県

愛媛県内
117か店

愛媛県以外の
四国地区 7か店

東海地区 1か店
東京地区 2か店

九州地区 8か店

海外 1か店
駐在員事務所2か所

大分県

高知県

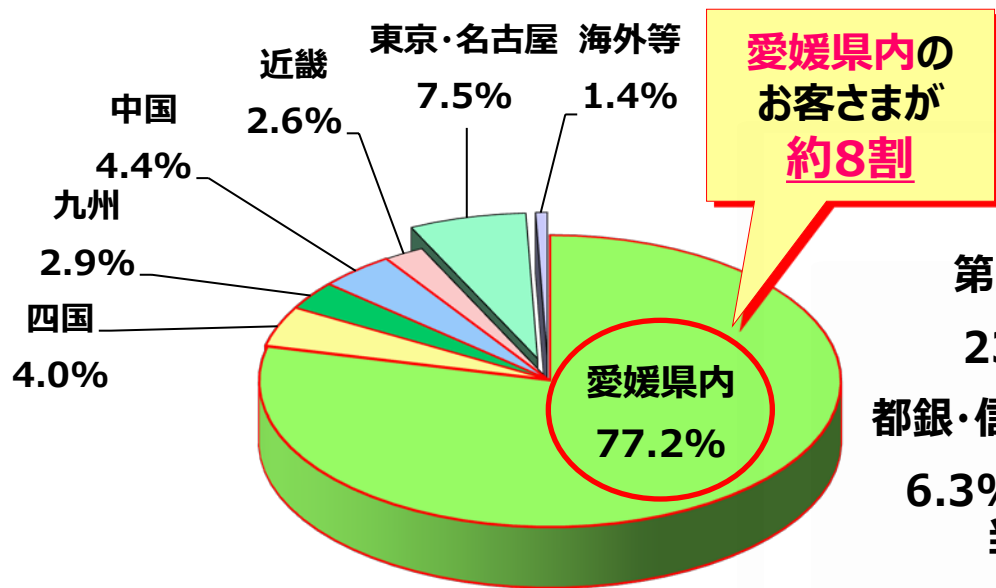
(2019年3月31日現在)

瀬戸内海周辺では**11府県**

(注) 愛媛県内店舗数にインターネット支店を含めております。

● 「預金等」残高は、5兆7,126億円（前年度比+1,666億円）となりました。

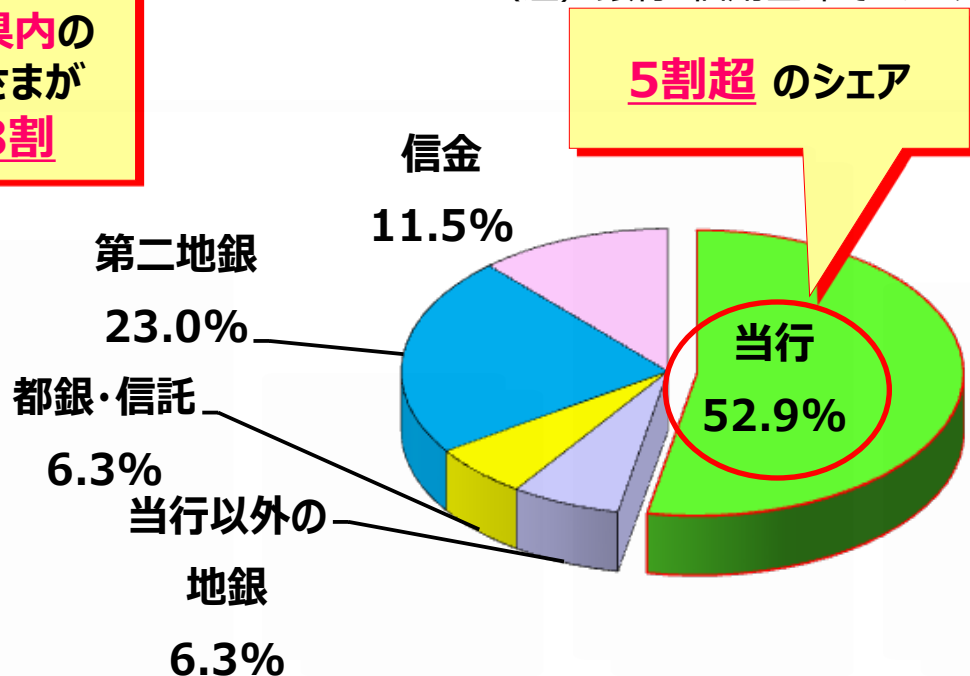
<当行預金等残高 地区別構成比（2019/3末）>



東京・名古屋、海外を除く
瀬戸内圏域では約9割

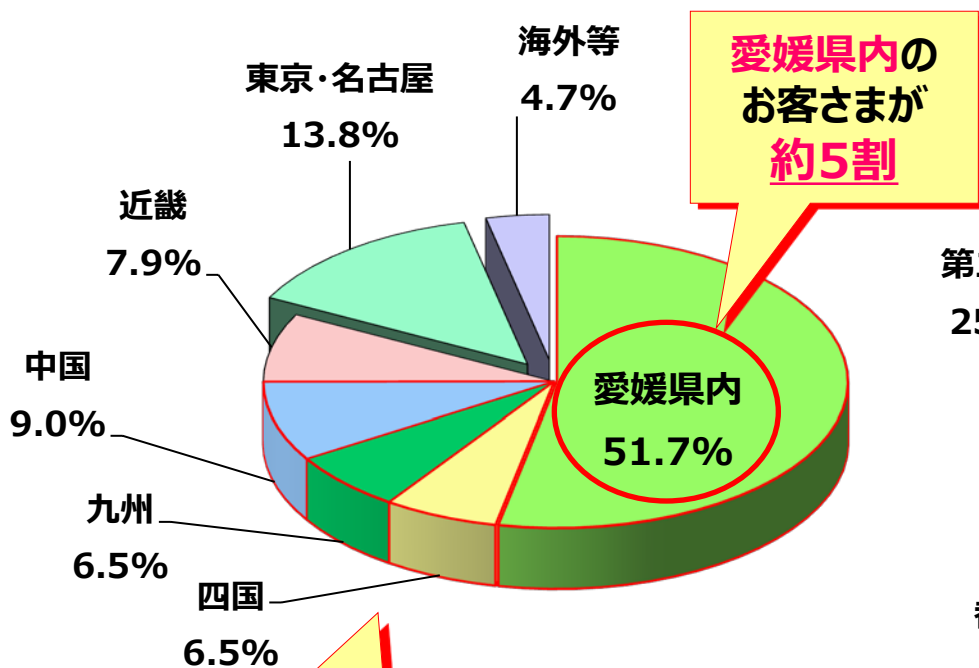
<愛媛県内預金等残高 当行シェア（2019/3末）>

（注）銀行・信用金庫でのシェア



● 「貸出金」残高は、**4兆5,508億円（前年度比+2,582億円）** となりました。

<当行貸出金残高 地区別構成比（2019/3末）>

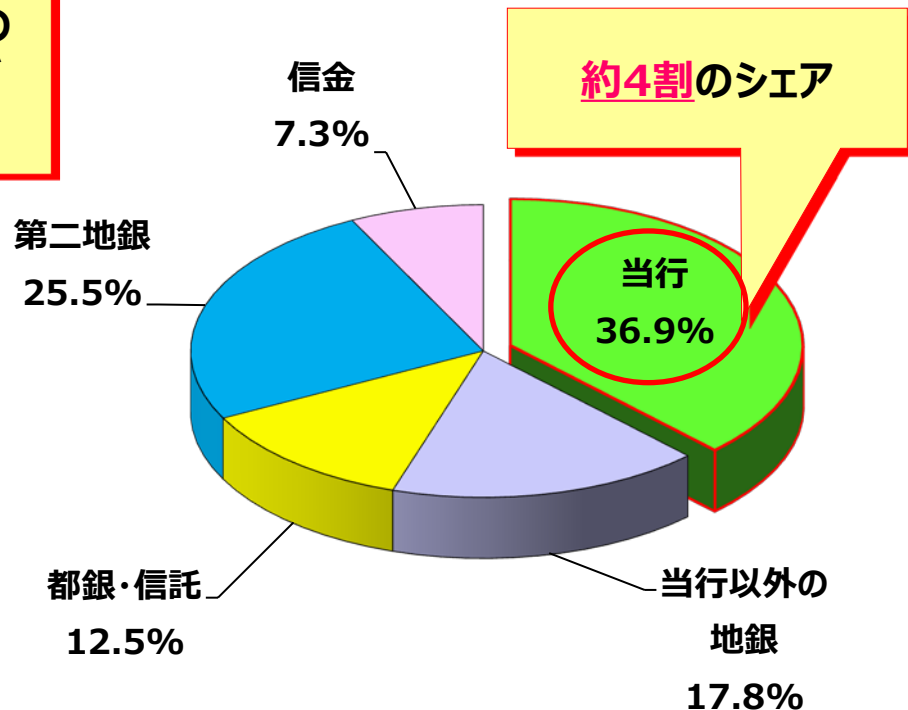


愛媛県内のお客さまが
約5割

東京・名古屋、海外を除く
瀬戸内圏域では **約8割**

<愛媛県内貸出金残高 当行シェア（2019/3末）>

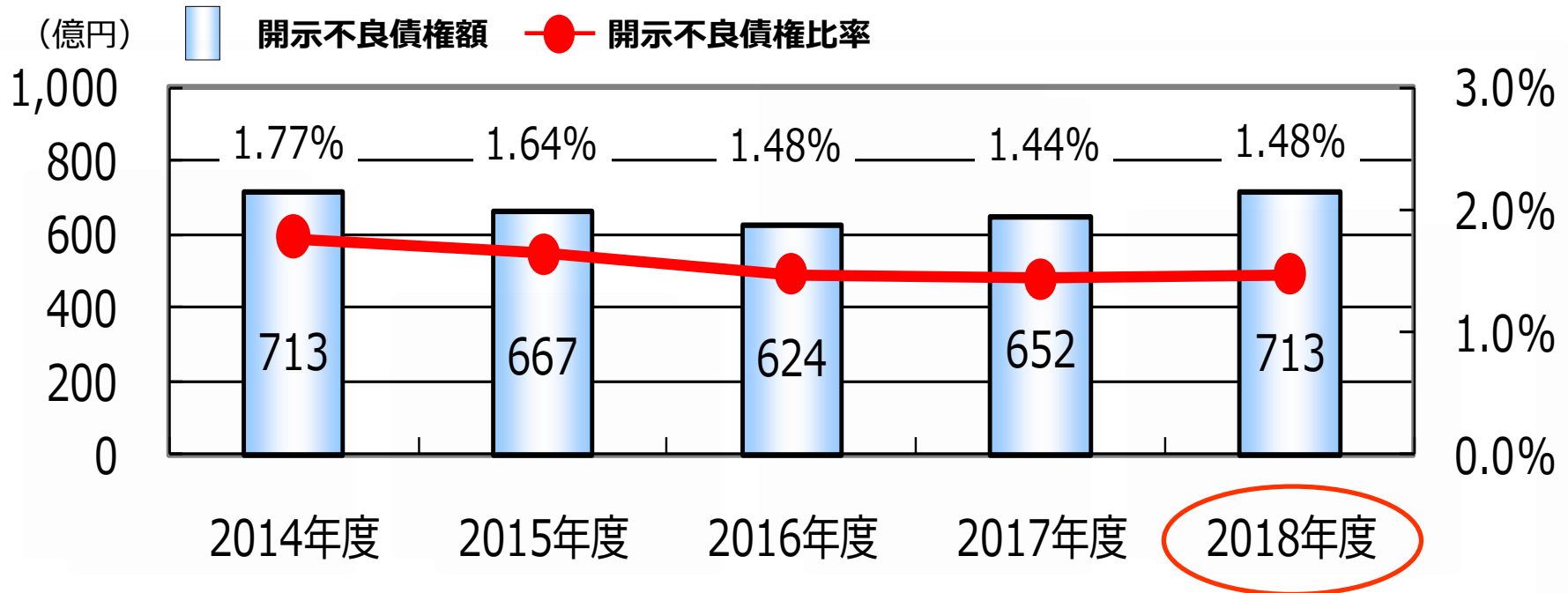
（注）銀行・信用金庫でのシェア



約4割のシェア

- 健全性の目安となる「開示不良債権比率」は、**1.48%**と低い水準を維持しております。
- 引き続き経営改善へのご支援に努め、不良債権の削減を目指してまいります。

＜開示不良債権額・比率推移＞



「開示不良債権」とは？

金融再生法により、一定の基準に基づき、金額の公表が義務付けられている債権です。